



Studio Manager Version 2 インストールガイド

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのダウンロード、インストール、コピー、その他のご使用をされた場合には下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みください。ご同意いただけない場合は、ダウンロード、インストール、コピー、その他のご使用をおやめください。すでにダウンロードやインストールをしたが、下記条項にご同意いただけないという場合には、速やかに本ソフトウェアを削除してください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル（以下「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- ・お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用することができます。
- ・バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的でのみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアの元のコピーに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- ・お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

(1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。

- ・本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、本ソフトウェアを人間が感得できる形にすることは許されません。
- ・本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
- ・本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピューターに伝送したり、ネットワークで他のコンピューターと共有することは許されません。
- ・本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
- ・弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。

- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- ・本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. ダウンロードによる場合の保証

お客様が弊社ウェブサイトのダウンロードのプロセスに誤りがあったと考える場合には、お客様は、ダウンロード後2週間以内に限り、お客様から弊社まで連絡をいただき、弊社の許諾を得た上で、本ソフトウェアを再ダウンロードすることができます。ただし、この場合、最初にダウンロードを試みた際の本ソフトウェアのコピーの全部ないし一部を削除しなければなりません。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様がソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

ご注意

- ・このソフトウェアおよびインストールガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・巻頭にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。
- ・このソフトウェアおよびインストールガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・このソフトウェアおよびインストールガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、下記URLをご参照ください。
<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/>
- ・このインストールガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Computer, Inc.の商標です。
- ・「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

USB TO HOST端子ご使用時の注意

USB TO HOST端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。

以下のことを行なわないと、コンピューターやPA機器/電子楽器が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターやPA機器/電子楽器が停止したときは、電源を入れ直し、コンピューターを再起動してください。



- USB TO HOST端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- PA機器/電子楽器の電源を入れる前に、USB TO HOST端子とコンピューターを接続してください。
- PA機器/電子楽器の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - ・ すべてのアプリケーションを終了してください。
 - ・ PA機器/電子楽器からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、PA機器/電子楽器からデータが送信されます。)
- PA機器/電子楽器の電源オフ/オンやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。

Studio Managerについて

Studio Managerは、ヤマハのハードウェア機器をリモートコントロールする複数のエディターを起動させたり、複数のエディター設定を保存したりする共通のプラットフォームです。

Studio Managerは、単独のアプリケーションとして起動したり、Cubase SX 3.0.1以降などのトータルリコール対応DAW/シーケンサーでプラグインとして使用したりできます。どちらの方法でも、基本的な機能は同じです。対応DAW/シーケンサーについての最新情報は、ウェブサイトをご参照ください。

<http://www.studioconnections.org/>

ソフトウェアの活用手順

WindowsとMacintoshでは、データの内容やインストール方法が異なります。

以下、各OSに対応した説明をお読みください。

主な手順		Windows	Macintosh
1	お使いのコンピューターで各エディターが動作することを確認します。	4ページ	7ページ
2	ドライバーをインストールします。	4ページ	7ページ
3	Studio Managerと各エディターをインストールします。	5ページ	8ページ
4	Studio Managerを起動してから、各エディターを起動します。	各エディターのインストールガイド やPDFマニュアル	

これ以降の操作については、各ソフトウェアの[ヘルプ]メニューから、PDFマニュアルをご参照ください。

ソフトウェアの動作環境

お使いになるエディターの動作環境を満たしている必要があります。エディターの動作環境は各エディターのインストールガイドをご参照ください。

NOTE お使いのコンピュータによっては、動作環境以上の条件を必要とする場合があります。

ソフトウェアのインストール

Studio Managerを使用するためには、以下のソフトウェアをインストールする必要があります。以下のインストール手順に従って、必要なソフトウェアをインストールしてください。

- USBを使用する場合はUSB-MIDIドライバー、mLANを使用する場合はmLAN Tools
- Studio Manager
- お使いになるエディター

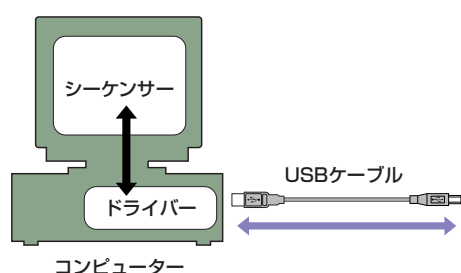
ドライバーのインストール

お使いのケーブルに合わせて、以下のUSB-MIDIドライバー、またはmLAN Toolsをインストールしてください。

NOTE MIDIケーブルを使って接続することもできます。詳細は、お使いのMIDIインターフェースの取扱説明書をご参照ください。

● USB-MIDIドライバーのインストール

USBケーブルを使ってヤマハのハードウェア機器をコンピュータに接続するためには、コンピュータにUSB-MIDIドライバーを正しくインストールする必要があります。USB-MIDIドライバーは、シーケンサーなどからUSBケーブルを通じて、ハードウェアにMIDI信号を送信したり、逆にハードウェアからシーケンサーなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



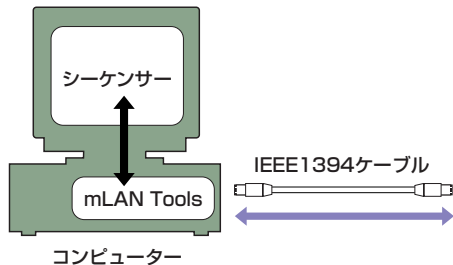
最新のUSB-MIDIドライバーは、以下のURLからダウンロードできます。インストール手順は、ダウンロードしたソフトウェアに付属のインストールガイドをご参照ください。

http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/

● mLAN Toolsのインストール

mLANケーブル(IEEE1394ケーブル)を使ってヤマハのmLAN機器をコンピュータに接続するためには、コンピュータにmLAN Toolsを正しくインストールする必要があります。

mLAN Toolsとは、シーケンサーなどからmLANケーブルを通じて、mLAN機器にMIDI信号を送信したり、逆にmLAN機器からシーケンサーなどにMIDI信号を送信したりするためのドライバーや、複数のmLAN機器とコンピュータの間で、オーディオ/MIDI接続を設定するためのアプリケーションを含んだソフトウェアです。



最新のmLANドライバー、mLAN Toolsは、以下のURLからダウンロードできます。インストール手順は、ダウンロードしたソフトウェアに付属のインストールガイドをご参照ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/dl/>

Studio Managerのインストール

Studio Managerは、ヤマハのハードウェア製品をリモートコントロールする複数のエディターソフトウェアを起動させたり、複数のエディター設定を保存したりする共通のプラットフォームです。

操作については、Studio Managerや各エディターの[ヘルプ]メニューからPDFマニュアルをご参照ください。

以下の手順で、Studio Managerをインストールできます。

1 ダウンロードした圧縮ファイルを解凍し、「sm***w」フォルダーを開きます。

***はバージョン番号を示します。

2 「setup.exe」をダブルクリックします。

Studio Managerのセットアップダイアログが表示されます。

3 画面の指示に従ってインストールを実行します。

エディターのインストール

エディターは、ヤマハのハードウェア機器とコンピュータを接続して、ハードウェア機器をエディットするためのソフトウェアです。

最新の各ハードウェアに対応するエディターは、以下のURLからダウンロードできます。インストール手順は、ダウンロードしたソフトウェアに付属のインストールガイドをご参照ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/dl/>

ソフトウェアのアンインストール(アプリケーションの削除)

次の方法でインストールしたエディターやStudio Managerを削除できます。

[スタート]→[コントロールパネル]→ [アプリケーションの追加と削除]→[インストールと削除]で、削除したい項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

NOTE ご使用のOSによりメニュー名やボタン名などが異なる場合があります。

ソフトウェアの動作環境

お使いになるエディターの動作環境を満たしている必要があります。エディターの動作環境は各エディターのインストールガイドをご参照ください。

NOTE お使いのコンピュータによっては、動作環境以上の条件を必要とする場合があります。

ソフトウェアのインストール

Studio Managerを使用するためには、以下のソフトウェアをインストールする必要があります。以下のインストール手順に従って、必要なソフトウェアをインストールしてください。

- USBを使用する場合はUSB-MIDIドライバー、mLANを使用する場合はmLAN Tools
- Studio Manager
- お使いになるエディター

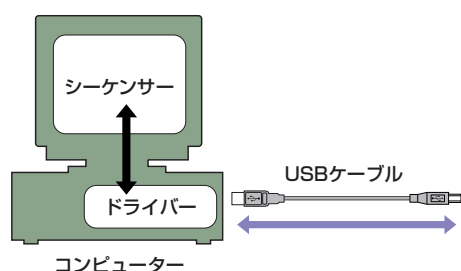
ドライバーのインストール

お使いのケーブルに合わせて、以下のUSB-MIDIドライバーまたはmLAN Toolsをインストールしてください。

NOTE MIDIケーブルを使って接続することもできます。詳細は、お使いのMIDIインターフェースの取扱説明書をご参照ください。

● USB-MIDIドライバーのインストール

USBケーブルを使ってヤマハのハードウェア機器をコンピュータに接続するためには、コンピュータにUSB-MIDIドライバーを正しくインストールする必要があります。USB-MIDIドライバーは、シーケンサーなどからUSBケーブルを通じて、ハードウェアにMIDI信号を送信したり、逆にハードウェアからシーケンサーなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



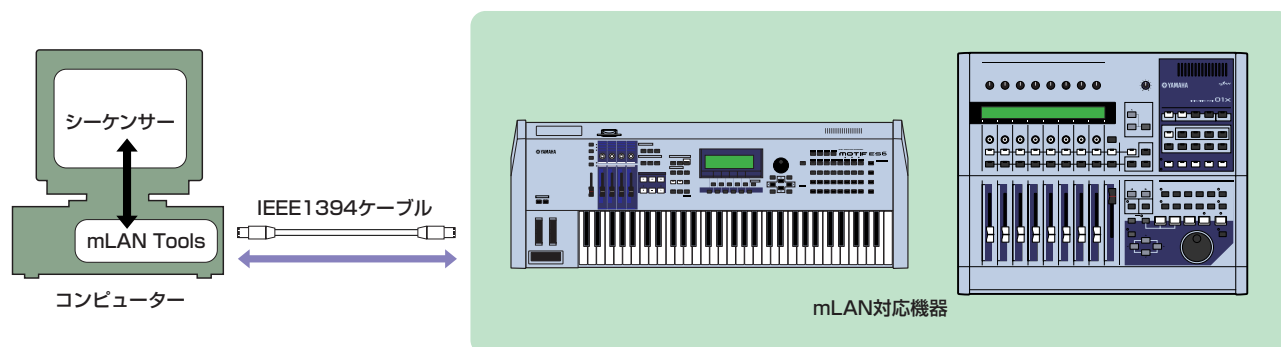
最新のUSB-MIDIドライバーは、以下のURLからダウンロードできます。インストール手順は、ダウンロードしたソフトウェアに付属のインストールガイドをご参照ください。

http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/

● mLAN Toolsのインストール

mLANケーブル(IEEE1394ケーブル)を使ってヤマハのハードウェア機器をコンピューターに接続するためには、コンピューターにmLAN Toolsを正しくインストールする必要があります。

mLAN Toolsは、複数のmLAN機器とコンピューターの間で、オーディオ/MIDI接続を設定するためのアプリケーションを含んだソフトウェアです。



最新のmLAN Toolsは、以下のURLからダウンロードできます。インストール手順は、ダウンロードしたソフトウェアに付属のインストールガイドをご参照ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/dl/>

NOTE お使いのOSのバージョンによっては、mLANが動作しない場合があります。詳しくは、mLAN Toolsに付属のインストールガイドをご参照ください。

Studio Managerのインストール

Studio Managerは、ヤマハのハードウェア製品をリモートコントロールする複数のエディターソフトウェアを起動させたり、複数のエディター設定を保存したりする共通のプラットフォームです。

操作については、Studio Managerや各エディターの[ヘルプ]メニューからPDFマニュアルをご参照ください。

以下の手順で、Studio Managerをインストールできます。

1 ダウンロードした圧縮ファイルを解凍し、「sm***mx」フォルダーを開きます。

***はバージョン番号を示します。

2 「Install Studio Manager.mpkg」をダブルクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールを実行します。

エディターのインストール

ヤマハのハードウェア機器とコンピューターを接続して、ハードウェア機器をエディットするためのソフトウェアです。

最新の各ハードウェアに対応するエディターは、以下のURLからダウンロードできます。インストール手順は、ダウンロードしたソフトウェアに付属のインストールガイドをご参照ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/dl/>

基本操作とセットアップ(Windows/Macintosh共通)

お使いのエディターのインストールガイド、PDFマニュアルや、Studio ManagerのPDFマニュアルをご参照ください。Studio ManagerやエディターのPDFマニュアルは、[ヘルプ]メニューから開くことができます。

故障かな？と思ったら(Q&A)

USB/mLAN経由でコンピューターからハードウェアを操作した場合、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ドライバーは最新のものをインストールしましたか？
..... Windows [4ページ](#)、Macintosh [7ページ](#)
- USB/mLANケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか？
..... お使いのハードウェアの取扱説明書
- 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか？
..... お使いのハードウェア、DAW/シーケンサーの取扱説明書
- お使いのハードウェアやDAW/シーケンサーで適切なポートを選択していますか？
..... お使いのハードウェア、DAW/シーケンサーの取扱説明書
- USBケーブルでコンピューターと接続している間に、コンピューターの省電力モード(スタンバイ、スリープ、休止モードなど)に入ると、コンピューターがハングアップしたり、ドライバーの機能が停止する場合があります。USBドライバーを使う場合は、コンピューターの省電力モードをオフにしてください。

演奏がもたつく

- お使いのコンピューターは動作環境を満たしていますか？
..... [各エディターのインストールガイド](#)
- 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか？

■ Studio Managerに関するお問い合わせ窓口

お使いのハードウェアに付属の取扱説明書をご参照ください。